

## シンポジウム 『生きる』 上映の一年

### —映画で語る大川小学校津波事故 part3

2011年3月11日の東日本大震災津波により、宮城県石巻市立大川小学校は、児童74名と教職員10名の命を含む甚大な被害を受けました。

このシンポジウムでは、大川小学校事故で子どもを失った親たちの姿を描いた映画『「生きる」大川小学校 津波裁判を闘った人たち』の上映一周年を機に、ご遺族、訴訟代理人弁護士、監督や鑑賞者などが集まり、映画と各地での上映の反響を振り返り、大川小学校津波事故とその教訓などを考えます。

- ・日時 2024年2月18日（日）13—17時
- ・会場 専修大学神田キャンパス7号館3階731教室（東京都千代田区神田神保町3-8）
- ・進行

第1部 映画『「生きる」大川小学校 津波裁判を闘った人たち』上映（13時—）

第2部 パネルディスカッション（15時30分—）

パネリスト（予定）：紫桃隆洋（大川小学校津波事故遺族）、吉岡和弘（弁護士）、齋藤雅弘（弁護士）、寺田和弘（映画監督）、原田真理（玉川大学教授）

コーディネーター：飯考行（専修大学教授）

- ・参加方法

事前申込制（右のURL・QRコードより）、参加費無料

先着80名、申込期限：2024年2月16日

後半のパネルディスカッションのみオンライン配信あり

（オンライン参加希望者には前日に参加方法をお伝えします）

- ・主催 専修大学法社会学研究室
- ・問い合わせ [iit@isc.senshu-u.ac.jp](mailto:iit@isc.senshu-u.ac.jp)（専修大学・飯）
- ・告知用ウェブページ <https://www.saibanhou.com/ikiru.html>

#### 参加申込用 URL・QR

<https://x.gd/bOWlt>



映画『生きる』チラシ



関連書『水底を掬う』



関連書『子どもたちの命と生きる』